



H30スローガン
「協働」



平成30年 8月31日(金)
発行所: 中部教育事務所



日本の
ひなた
宮崎県

特別支援教育の充実をめざして

「支援をつなぐ」特別支援教育エリアサポート事業

特別支援学級に在籍する子どもの増加やそれに伴う学級数の増加、通常学級に在籍する発達障がいのある子どもへの支援の必要性の高まりなど、特別支援教育の充実が本事務所管内でも教育的課題の一つとなっています。

県教育委員会では、そのような背景から平成25年度より事業を立ち上げて取り組んでおり、今年度からは「『支援をつなぐ』特別支援教育エリアサポート事業」と事業内容をリニューアルして、特別支援教育の充実に取り組んでいます。

エリアサポート事業の目的は？

本県が独自に構築したエリアサポート体制(※)の充実を図ることにより、幼稚園・保育所、小・中・高等学校等に在籍する発達障がいを含むすべての障がいのある子どもが、県内のどの地域においても、特性に応じた質の高い指導・支援を一貫して受けられるようにすることを目的としています。

※ 県内を右の地図のように7エリアに分け、関係機関や特別支援学校、拠点校等の機能を生かしながら、エリアの実状に応じて構築した特別支援教育推進体制のこと

どんな取組があるの？

今年度は、特別な教育的ニーズのある幼児児童生徒の自立と社会参加を見据えて、学校全体が組織として課題解決に取り組むことができるような「**学校力の向上**」を目指して、様々なことに取り組んでいます。今回は、特に2つのことについて、以下に紹介します。



巡回支援・研修支援

特別支援教育に関する専門的な知識や技能をもつ教諭（エリアコーディネーター：ACo、通級拠点校通級指導担当：通級指導担当、チーフコーディネーター：CCo）が学校等を訪問し、実態に即して助言や研修等を行うことにより、校内支援体制の充実、教員等の専門性の向上等の課題解決を支援します。

派遣を希望する学校は、校長先生より各エリアのACoの所属する学校（エリア拠点校）に要請をします。各エリアのACo等については下の表のとおりです。

	ACo	通級指導担当	CCo
宮崎東諸県 エリア	宮崎 小学校	清武中学校	明星視覚支援学校 みやざき中央支援学校 みなみのかげ支援学校
南那珂 エリア	飫肥 小学校	吾田中学校	日南くろしお支援学校
西都児湯 エリア	高鍋東 中学校	妻南小学校	児湯るびなす支援学校

エリア研修

一人一人の教育的ニーズに応じたきめ細かな指導及び支援が行われるように、認定こども園・保育園・保育所等、小・中・高等学校等の教員等に対して、エリアを単位として実践的な指導力や専門的な知識を高める研修を実施します。

エリア研修には、下の表のように、「専門性向上研修」と「指導力向上研修」があります。

研修名	受講対象者
専門性向上研修	特別支援教育コーディネーター、特別支援学級担任、通級指導担当 等
指導力向上研修	特別支援教育を必要とする全教職員

【エリア研修の様子】

